

「文殊の火祭り」について

福井市文殊小学校

毎年9月末に開催される「文殊の火祭り」は、郷土の自然に親しみ、歴史・文化に触れることにより、郷土の素晴らしさを認識し、愛郷心の高揚を図ることを目的とした、30年以上の歴史をもつ本校の大きな学校行事です。

保護者の方の中にも、小学生の時の思い出として、記憶に残っている方がたくさんいらっしゃると思います。

● 「文殊の火祭り」の歴史

「文殊の火祭り」は、平成4（1992）年、福井市の「タッチ&トライ学校づくり推進事業」推進校に選定（期間2年間）されたのを機に始まりました。

1回目の「火祭り」は、6月からそれぞれの学年で地域にふれる活動を展開し、学校の伝統的行事であった文殊山登山をグレードアップする形で、10月17日に実施しました。当日は以下のような活動を行いました。

- ①児童による地域の太鼓、雅楽の演奏。
- ②4月の地区の火祭りに倣い、夕方から文殊山へ登山。
- ③児文殊広場で学年の活動発表。（地域の歴史・文化を調査し発表）

また実施に当たり、PTA・地域の方々がいろいろな面で支援してくれました。（児文殊までの資材運搬、交通整理、おにぎり作り等）

平成6（1994）年以降、「タッチ&トライ学校づくり推進事業」は終了しましたが、地域・家庭・学校が一体となった行事として、火祭りは継続することとなりました。そして形を少しずつ変えながら、現在に至っています。

<最初の頃の「火祭り」の様子>



●当日の流れ

令和3（2021）年からは、以下のような流れで火祭りを行っています。以前と比べ、規模は小さくなりましたが、子供たちの主体性を尊重した活動となっています。

| | |
|--|---|
| <p>①「文殊の火」をいただく式（平乗寺・文殊井筒） 10:00～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生代表児童、PTA役員、校長等が出席して、平乗寺で「文殊の火」をいただき、文殊井筒に奉納します。 ・太田町、下河北町、新開町の児童も参加します。 |   |
| <p><児童登校 14:00></p> | <p>・登校後、各クラスでこの後の準備をするなどします。</p> |
| <p>②採火の儀式 15:00～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文殊井筒から運んできた「文殊の火」を迎え入れ、校訓「あかるく つよく きまりよく」の「校訓の火」に分火し、全員で校訓の決意を述べます。 |   |
| <p>③文殊太鼓奉納演奏 15:20～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年希望者を募り、夏休み前から練習に取り組んでいます。勇壮な太鼓の演奏を披露します。 |  |
| <p>④学年発表（1～5年） 16:00～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のこと、学校のことなど、ここまで学習してきたことを発表します。 1年 … 校歌の発表 2年 … 文殊音頭 3年 … 文殊のすてき 4・5年 … 「文殊伝説」の演奏 |   |
| <p><グラウンドへ移動 16:50～></p> | <p>・後半はグラウンドでの活動となります。</p> |
| <p>⑤夢の発表（6年） 17:10～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生一人一人が文殊山に届くような大きな声で「将来の夢」を発表します。 |  |
| <p>⑥文殊音頭 17:45～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成7（1995）年に作られた文殊音頭を全校児童で文殊地区の景色を思い浮かべながら踊ります。（毎年2年生が1年生に踊り方を教えています。） ・保護者の方、地域の方もご一緒にどうぞ。 |  |
| <p>⑦終了 → 記念写真 17:55～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イルミネーションをバックに各学年で記念撮影をします。 ・全員撮影終了後、下校です。（18:15頃予定） |  |

※雨天の場合、⑤、⑥は体育館で行います。